

編集後記

2017 年度も利用者並びに関係各位のご尽力により、当センターでは大きな事故や問題を起こすことなく、無事に年度を終えることができました。この場をお借りし感謝致します。国の財政圧縮の折、今年度も残念ながら新規機器の導入が叶いませんでしたが、既存機器の更新と総合メンテナンスを計画的に実行し、利用者の皆さまの教育・研究活動を引き続きサポートしていく所存です。

2017 年を振り返りますと、人災や天災などが新聞紙面を賑わせましたが、その一方で、ほっこりするニュースもあり、9 月 26 日に恩賜上野動物園で香香(シャンシャン)が誕生しました。待ちに待ったパンダの赤ちゃんで、ニュース番組などで連日報道されました。和歌山のアドベンチャーワールドと比べて、手狭な飼育環境の上野動物園ではパンダの繁殖が難しかったようですが、環境を整えたり、パンダの基礎体力を高めたりと涙ぐましい努力の結果、今回の出産に至ったようです。当分析センターにおきましても、動物実験施設を管理しております。本学で定められた動物実験規則に基づき、動物実験委員会で承認された 3R(「Replacement(代替)」「Reduction(削減)」「Refinement(改善)」)の原則を遵守した実験のみが当実験施設で実施されています。当分析センターでは動物の飼育に適した環境を提供し、動物の育種・繁殖が安定するとともに、利用者の方々に良好な実験環境となるように今後も努力致します。

末筆となり大変恐縮ですが、本号でも多くの方々に、快く依頼に応じご寄稿いただきました。深くお礼申し上げますとともに、ますますのご健康とご発展をお祈りします。また、本機関誌発刊に当たり、レイアウト・編集作業、さらに印刷業者との連絡などは、新美智久技師および横堀英久技術補佐員に引き受けていただきました。深く感謝いたします。

(文責 機関誌編集委員長)

CACS FORUM

埼玉大学研究機構 科学分析支援センター機関誌

No. 9 2018. 12

発行者 埼玉大学研究機構 科学分析支援センター
さいたま市桜区下大久保 255
URL <http://www.misrc.saitama-u.ac.jp/>
TEL 048(858)3670 (ダイヤルイン)
FAX 048(858)3707